

ットをフル活用しての交流の方法に挑戦しました。このことは未来のロータリー活動の扉を開いたと言えます。そして国際ロータリークラブとしてこれからも困難が訪れた折に教訓として記憶に留めておき、未来に活かすために知識の向上を図りたいと思いました。

ロータリー財団委員会 委員長 金澤 隆R
1年を省みてロータリー財団の地区補助金グローバル補助金などの仕組みについて勉強させていただきました。

ロータリアンが健康状態を改善し教育への支援を高め貧困を救済することを通じて世界理解・親善・平和を達成出来るようにすることが最も大切な使命だと感じております。1年間大変わせ話になりました。

米山記念奨学委員会 委員長 藤原妃呂R
今期の米山記念奨学委員長として、奨学生のソアドさんとの交流や卓話などを予定しておりましたが、コロナ禍に置いて十分な役割が果たせなかつたことを残念に思います。

ただカウンセラーの山田ロータリアンがソアドさんを勉強以外の場所へ連れ出し、ストレスケアをしてくださった事でお互いの意思疎通ができ助かりました。またこのような時期においても、皆様からたくさんのお寄せ金を集めることができましたことを感謝いたします。今後も米山記念奨学事業が継続し、多くの外国人留学生が母国と日本の懸け橋になってくれることを願い、そのサポーターとしてカウンセラー&委員会が協力し合える環境が続けことがこの事業の成功につながるのではと思っております。その為にも今後も皆様のご協力が不可欠です。ご理解いただき次期委員長に引き継ぎたいと思います。

ICS委員会 委員長 田中聰樹R

ICS委員会は国際的な社会奉仕をする委員会であります。したがって現在のようにコロナが世界中に蔓延しているこの1年間は何も出来なかつた事が現実です。おそらく2700地区の地区委員会も同じ状況で何も出来なかつたと思います。ましてや何故か、どうなつたかの事実関係も情報がなく来年度のわがクラブの委員会にはICS委員会は消滅と聞かれております。ICS委員会が無くなつてもこの国際奉仕委員会の活動は無くなる事はなく何か別のセクションが別の方法で活動をすると思っています。地区の委員会の人は何らかの情報を入手してクラブ内で発表して下さい。

青少年奉仕委員会 担当理事 松井明男R

青少年では12月27日内川選手による野球大会において、浅倉委員長が、先生達のフォローと選手達へのマネジメント等をしっかりと行って頂き、子供達は大変喜んで頂けたイベントになったと思います。今年はコロナで、半分の会議が中止になりました。10月に宗像環境会議が行われ、近隣クラブによる好取組や環境問題改善について勉強してきました。周防灘野球大会も、浅倉委員長が、コロナ禍でも安心して開催できる大会を実現して頂けました。人数制限を設けて、全ロータリアンが参加できない大会にはなりましたが、安心で安全な大会を実現してくれました。

ロータークト委員会では、友住委員長がアクト委員達に対して、社会人の在り方や、話の仕方、社会人としてのルール等を例会の中で指導してくれました。コロナで休会もあ

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1、真実かどうか
- 2、みんなに公平か
- 3、好意と友情を深めるか
- 4、みんなのためになるかどうか

りましたが、楽しい例会を作ってくれました。

地区社会奉仕委員会

今年はコロナで、半分の会議が中止になりました。10月に宗像環境会議が行われ、近隣クラブによる好取組や環境問題改善について勉強してきました。

ロータークト委員会 委員長 友住優介R

今期、ロータークト委員長を務めさせていただきました。

前年度に引き続き、社会情勢は新型コロナウイルスへの萬能防止に伴い十分な活動が行えませんでした。RACメンバーもSNSを利用した、会議、例会を心掛けてくれましたが、むつかしい活動状況であると言わざる負えません。来期、「社会情勢の改善にともない、活動ができる」と想定し、それに向けての準備を行っていきたいと思います。

青少年育成委員会 委員長 浅倉隆浩R

活動方針である3つの柱
1. 優良青少年表彰
2. 内川選手を迎えての初の野球教室
3. 第16回 周防灘カップ野球大会
の今期3つの活動を取り組みました。

担当理事を始め多くの会員様にお手伝いいただいた事で、コロナウイルスの感染拡大による緊急事態宣言があつたりと大変難しい中で活動でしたが、なんとか全ての事業を滞りなく実行する事ができました。改めてご協力とご指導に感謝とお礼を申し上げます。しかし、この時期に開催したイベントでしたから コロナのクラスターを発生させないように細心の注意を払いました。学校関係者の方々や教育委員会、中体連の方からのご意見、ご指導を多くいただき、子供達への大きな未来の目標の為のイベント開催だけでなく、コロナ禍でのイベントの在り方など大きな成果を得たと思っております。このノウハウを来期にも反映させれるようロータリー活動を進めたいと思います。

本当に1年ありがとうございました。

地区ロータリー財団委員会 委員長 村上哲二 R

今期の地区委員会もコロナの影響を受け大変でしたが何とか一年が終わろうとしています。今は主に今年度補助金の最終報告書のチェックと次年度の補助金申請書の審査が行われています。次年度も引き続き財団地区委員を務めますのでよろしくお願ひいたします。

地区国際奉仕委員会 委員長 藤嶽裕司R

人間はすべてにおいて自由であるがゆえに、すべての責任を自ら引き受けなければならない、自由であるがゆえに、あらゆることを自分自身の責任として生きていかなければならぬ、人間はとても不自由なのです。
ロータリークラブを、ビジネスのための手段と考えると不自由であるが、ロータリークラブが自分自身を磨き上げ、自己実現を図るために土壌と考えればロータリークラブは自由で素晴らしいと思えるのではないか

近隣R・Cへのメーカーアップのご案内

月曜日…小倉中央R.C 「リーガロイヤルホテル小倉」
火曜日…行橋R.C 「みやこホテル」
火曜日…小倉南R.C 「リーガロイヤルホテル小倉」
水曜日…田川R.C 「ザ・ブリティッシュヒルズ」
水曜日…小倉東R.C 「ステーションホテル小倉」
木曜日…豊前R.C 「ニューいすみ」
金曜日…苅田R.C 「パンジープラザ」
金曜日…小倉R.C 「リーガロイヤルホテル小倉」
金曜日…豊前西R.C 「築上町リサイクルプラザ」
土曜日…福岡東R.C 「ホテル日航福岡」

第1818回

Week Report

令和3年6月23日 No.35



国際ロータリー第2700地区行橋みやこロータリークラブ

「新しいロータリーは機会の扉を開く」
2020-2021年度 第2700地区
ガバナー 古賀 英次

「みんなでロータリーを楽しもう！」
2020-2021年度 行橋みやこロータリークラブ
会長 内田 克彦

本日のプログラム

- ◆開会「点鐘」
- ◆国歌斉唱・ロータリーソング「2700のマーチ」
- ◆お客様・ビジター紹介
- ◆会長の時間
- ◆幹事報告・委員会報告
- ◆クラブ協議会(1年を省みて)
- ◆閉会「点鐘」

6月はロータリー親睦活動月間

【岡崎慎一親睦委員長活動方針】

例会=笑い(例会に出席すると笑顔になる)を今期のテーマとして、様々な行事を通して、親睦委員会が一丸となって務めています。

例会予定

◆6月30日(水) 最終夜間例会

会員数:57名 メークアップ:0名
欠席者:名 出席率%

お客様:なし

6月のお誕生日

山本道治R(6日)・藤井賢治R(18日)・
松井明男R(24日)・橋本 哲R(25日)

國治佳奈美様(3日)・二十二淑恵様(3日)
藤嶽恵子様(18日)・緒方みどり様(28日)

【会長の時間】 第43回



皆様、こんにちは。本日は1年を省みてのクラブ協議会です。会長としてこの1年間を振り返りますと、会長のメッセージとして、みんなでロータリーを楽しもうと猛威を振るうコロナウイルスにロータリーとして何ができるか?でした。これを念頭に置いてこの1年間を振り返ろうと思います。まず、序盤の炉辺会合。コロナのため、会合が出来たのは、3月の2回だけで、その後の6回予定の炉辺会合は全て中止に追い込まれました。その中、4月29日、理事会のLINEを組織し、延々と2時間近くラインを使って各委員会の活動方針、予算計画などをしたのは大変に効率が悪く、終わった時には疲れ果てて吐き気がしたのも今となっては良き思い出です。5月の地区協議会も福岡で開催できず、急遽、5月23日、第1分区の会長・幹事エレクト会議が高城ガバナー補佐の発案で、古賀ガバナーエレクトをお招きしてみやこホテルで行われました。こりやあこの先どうなることかと思いましたが、何とか、7月から例会を始めることが出来ました。7月のビアガーデン例会。コロナ対策として、雨天時にはビアガーデンができないというみやこホテルの方針のため、急遽、幹事と親睦委員長の発案で長井浜のここのえ牧場で全天候

型大テントの下のビアガーデンを催しましたが、当日は大雨となり、安堵するとともに溜飲を下げました。しかし、8月のお盆明けには緊急事態宣言発令のため、さっそく休会となり、高城ガバナー補佐を招いてのクラブ協議会は中止となり、ガバナー公式訪問は延期となりました。9月になって、例会場をみやこホテルから商工会議所に変更して、飲食業の会員の弁当を持ち込み、例会を再開しました。真心こもった弁当は毎回美味しい助かりました。この場をお借りして御礼申し上げます。9月5日の犀川くまわりファームの除草作業は、早朝のお盆を終えて駆け付けましたが、すでに作業は殆ど終わっていました。記念撮影に加わるのみですみませんでした。そうやって10月14日予定の築城特別支援学校の自然観察会の準備を直前まで進めていましたが、これまたコロナの為に中止となりました。上野委員長はじめご尽力下さった会員の皆さん有難うございました。11月4日は青少年表彰で、3名の有望青少年の表彰を行いました。父子の空手の実演は迫力がありましたね。また、親睦旅行の月でしたが、何回も炉辺会合を開き2回にわたって旅行の実現を模索していましたが、2回とも直前に中止と相成りました。岡崎親睦委員長をはじめ、親睦委員会の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。11月17日には延期していたガバナー公式訪問が行橋ロータリークラブと合同で簗島のサンワーカ行橋で実現しました。会長の時間では亡き父の話も少しあせていただき胸が熱くな

- 創立…1984年4月3日
- 例会日…水曜日(12:30~13:30)
- 例会場…京都ホテル Tel 0930-23-1800 行橋市宮市町9-18
- 事務局…〒824-0005 行橋市中央1丁目9-50(行橋商工会議所 別館1階)
TEL0930-25-0655 FAX0930-25-5700 E-mail:y-miyako@eagle.ocn.ne.jp

- 会長…内田克彦
- 副会長…竹本一美
- 幹事…山口剛志
- 会報雑誌委員長…山本道治
- URL: <https://ym-rotary.club/>

りました。古賀ガバナー、高城ガバナー補佐には私自慢の手打ち蕎麦を差し上げ、後日お褒めの言葉を頂いたことをご報告します。11月25日のロータリー情報委員会では、RLIにリモートで出席して私が習ってきたDLP、CLPの概念を有門規定改訂委員長に説明していただき、来期からCLPの一環として長期計画委員会をクラブに設置することになりました。

12月になると念入りに計画して各種賞品まで入手していたクリスマス例会が中止となり、親睦委員会の皆様方にはまたもや迷惑をおかけしました。そうした中、内川選手を招いた糸島総合運動公園グランドでの野球教室は12月27日、今にも雨が降りそうな中、なんとか決行することが出来、昨年度の周防灘カップが中止となり意気消沈していた野球少年たちにはよき思い出となつたことでしょう。ご尽力いただいた浅倉委員長、松井理事、有り難うございました。また、この野球教室の模様は、新聞、ロータリーの友にも大きく取り上げていただき、原稿を書いていただいた二十二広報委員長、有り難うございました。

1月はIMがまたもや2年続きで中止となり、築城基地に予定していた職場訪問も中止となりました。例会も暫く飲食中止となりティクアウトを余儀なくされました。

1月27日は10月に予定していた職業奉仕表彰を遅ればせながら行いました。消防署に秋山職業奉仕委員長はじめ数名でお伺いし、コロナ禍の中、医療の最前線で奮闘している救急隊員たちの表彰をしました。聞けば、N95マスクの購入にも困っているとのことでしたので今回は特別に壱十萬円の目録を進呈し、マスク等の購入に役立てていただきました。

2月になるとコロナ第3波の緊急事態宣言で三度目の例会中止に追い込まれ、歯がゆい日々を過ごしました。そうした中、3月には中学校野球部の監督さん達と浅倉委員長らの計らいで第16回周防灘カップが規模縮小の上、開会できました。開会式出席、始球式、閉会式を代行していただいた竹本副会長、有り難うございました。3月は台北朝陽ロータリーカラーブの設立記念例会が毎年あるのですが、出席できないので私の酷い発音のビデオレターを山田姉妹クラブ委員長と二十二広報IT委員長に作っていただきお送りしました。

4月7日は創立37周年記念式典を理事会で検討の上、思い切って金龍で夜間例会として挙行しました。その席で、全盲のパラリンピックマラソン出場予定の道下選手に激励のメッセージを皆様に書いていただいたら、後日のテレビニュースで取り上げられたそうです。

4月21日には竹下環境保全委員長らのご尽力でコスタで献血活動ができ、日赤の職員の方々に喜ばれました。4月28日にはわがクラブのマイロータリー登録率100%達成というすごいニュースが飛び込んできました。ひとえに二十二広報IT委員長と長尾理事のおかげですが、かねてより、ごぼう抜きや！と旗を振っていただけに会長としては大変に喜ばしかったです。その後は再び長期の例会中止を余儀なくされ今日に至ったわけです。最後になりますが、私の年度は平石増強委員長のおかげで6名もの新入会員を得ることが出来ました。今晚は吉元新会員の歓迎会です。多数のご出席をお願いします。やりたいことの半分も出来なかつたような気がしておりましたが、こうして書き上げてみると、山口幹事をはじめとしてたくさんの会員の皆様方に支えられ、なんとか半分は達成してこの日を迎えることが出来ました。心より厚く御礼申し上げます。

【本日のプログラム】

クラブ協議会(1年を省みて)

進行 内田会長

会長エレクト

大久保正信R

年度当初の抱負で申し上げたとおりであるが、クラブ細則

第4条第3節に「会長エレクトは、会長就任に向けて準備し・・・」とあるように、この1年は来期会長としての自己研鑽と資質の向上の年であった。現会長、幹事の組織運営、理事会の進め方等々について、つぶさに学んできたつもりであるが、如何せん、コロナ禍で例会、事業がほとんど開催できず、当初の学習の意欲が削がれたのは否めない。しかしながら、時はこれを待ってくれず、自身の本格始動も目前に迫っている。

改めて、RI定款や関係規則等を読み直すとともに多くの会員と意見交換を進め、会員の魅力あるクラブの創設に向けて歩を進めたい。

副会長 竹本一美R
副会長の竹本です。内田年度は、コロナ禍に始まり、コロナ禍で終わるそうです。しかし、各委員長さん達のご努力によって決められた年間のプログラムをあの手、この手を尽くしていただきました。会長共々感謝申し上げています。さて、私は会長を補佐する立場にありながら、何ら表立つたお手伝いも出来なくて悔いの残る1年でしたが、皆さんのご協力を賜わり1年間の役目を終えることができました。誠にありがとうございました。

・原田和博R
1年間、拙い司会進行にお付き合い頂きありがとうございました。コロナ過でスムーズに進行できない時もありましたが、会長、幹事をはじめ皆様には沢山助けていただき、役目を務め終わることができました。今年度、1年間ありがとうございました。

会計 松山貞徳R
本年度、皆様から大切な会費を無駄な出資をしない為に事務局員と、しっかりと管理してまいりました。また、各委員会が素晴らしい事業を行う為に計画と予算を立てましたが本年も、新型コロナウイルス蔓延にて福岡県も数回緊急事態宣言が発令され多数の事業や例会、クラブ活動が中止になり、予算が使われませんでしたので予算オーバーはなく安心しています。その反面、例会の開催が少なかったためニコニコ献金の方が集まらなく不安材料はありますが無事に一年役職を終えられたのも、会員全員のご協力のおかげであると思い心より感謝いたしております。一年間本当にありがとうございました。

地区ロータリー情報委員会
地区の委員会開催は、このコロナ禍で3回開催されまして全て出席をさせて頂き他グループのメンバーの方との素晴らしい出会いがありました。私みたいなものを地区委員で承認していただきましと事を感謝しています。次年度も、地区ロータリー情報委員会に出向が出来るようになりますとも重ねて厚く御礼申し上げます。次年度も、委員会には100%出席を目指してまいります。一年間本当にありがとうございました。

委員長 岡崎真一R
内田会長のスローガンは、みんなでロータリーを楽しもうでした。親睦委員会が要になるのでは、と思っていました、しかしコロナウイルスの猛威によって、親睦を深める機会の少ない、一年になりました。早くコロナが収束して、ロータリアンの親睦活動を何も気にする事無く、出来る日を祈念致します。内田会長、山口幹事一年間ありがとうございました。

委員長 平石正信R
今年度当初の会員増強は3名でした。目標は達成しましたが、それを上回る退会者の数でした。本音を言えば、内田年度の最終例会までには会員数60名を！としたかったのですが、実数は減ってしまいました。残念です。それと、今年度入会してくださった会員には申し訳ないをしたと思っています。特に吉元ロータリアンは入会した直後に緊急事態宣言で歓迎会は出来ず、例会も休会です。これでは、ロータリークラブの素晴らしいを解つてもらうのは難しいです。会費だけを納める会です。誰が悪いと言う訳ではありません、私が時機を見誤った。心苦しいです。

プログラム委員会 委員長 細川一一R
今期は外部卓話も制限されて少ない例会でも各委員長さんのご配慮により内部外部卓話が出来た事に感謝します。ありがとうございました。

第1818回

Week Report

ロータリー情報研修委員会

委員長 石田之茂R

今期の前半には、地区委員である当クラブ所属の松山Rより卓話をして頂きました。3年末満の会員を中心に研修会を行う予定でしたが、この状況下では難しく、未開催のままと言う事が大変残念ではあります、これから的情報研修委員会に対してできる限りの協力をていきたいと思います。

出席奨励委員会

委員長 有門功太郎R

本年度を省みますと、コロナ禍の年度となり例会開催も難しく、出席もそのためにできない方々もいる中で、委員会活動はきびしいものがありました。しかし、年当初に活動内容に掲げたの出席率向上にむけてのアンケートに皆様にお答えいただくことはできました。

それにより皆様の出席への意識の高さや、貴重なご意見をいたくことができました。アンケート結果を共有することにより、出席への意識がさらに高まり、今後の例会の開催方法の変化や出席率の向上へ繋がり、当クラブがより活性化すればと思います。一年間ありがとうございました。

広報・IT・会報委員会

担当理事 長尾浩央R

コロナ禍での1年間、広報IT・会報雑誌の両委員会は難しい運営であったと思います。そんな中、広報IT委員会におきましては自前のホームページ設立・運営、事務局でのwi-fi環境整備、Zoom使用環境整備、会員のMyRotaryアカウント取得100%など様々な革新的な動きを見せていただきました。会報雑誌委員会におきましては緊急事態宣言の度にON・OFFを繰り返す例会・活動における会員間共有に、情報を搔き集めての週報発行に努める形でご尽力いただきました。

クラブがクラブである為の保革双方での活動に対して、両委員会は基よりご協力いただいた全ての会員の皆様、取り分け二十二・山本両委員長にお礼を述べさせていただきたいと思います。1年間本当にありがとうございました。

広報・IT委員会

委員長 二十二豊R

●マスメディア対応

社会的周知にふさわしい活動の取材依頼を報道各社にいたしました。

- ・優良青少年表彰
- ・ロータリー周防灘野球教室
- ・優良職業奉仕賞贈呈
- ・ロータリー周防灘カップ中学校野球大会

毎日新聞はすべての依頼に応えていただきました。野球教室はKBC九州朝日放送、西日本スポーツ、スポーツ報知の取材と報道がありました。

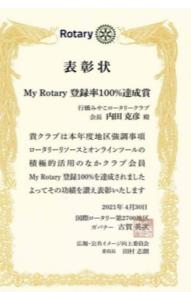
ロータリー内部では『ロータリーの友』4月号「ロータリー・アットワーク」の写真編トップ記事として野球教室の記事が掲載されました。

●公式サイト更新

本年度より外注の旧サイトを閉鎖し、新たに公式サイトを立ち上げ、すべてクラブ内で運営しています。対外的周知にふさわしい行事や卓話の記事を載せています。また、クラブの独自ドメイン「姓@ym-rotary.club」で会員全員のメールアドレスを設定いたしました。ロータリー活動にお役立てください。

●マイロータリー登録

当クラブの登録率は16%~22%でしたが、4月末に未登録者すべての登録を委員会が代行し、100%を達成いたしました。これについて地区より「My Rotary 登録率100%達成賞」をいただきました。マイロータリーはロータリー活動に必要な情報を得ることができますので、今後ますます活用なさってください。一年間でなすべきことをやってきたつもりですが、はなはだ不十分で、まだまだやり残した



ことが多い気がいたします。次期委員会でも、委員長を精一杯支えていきたいと思っています。

会報雑誌委員会

委員長 山本道治R

本年度会報雑誌委員会は読みやすく正確な紙面の作成発行を目標に一年間活動させて頂きました。コロナの中で週報も合併号等の対応で各理事、委員長の皆様、事務局の中村さんにご協力頂きながら、なんとか一年間を終える事が出来ました。ありがとうございました。

職業奉仕委員会

担当理事 工藤茂美R

今年度、コロナウイルスの影響で委員会活動は思うようには出来ておりません。しかしながら委員長を中心に下記の活動は出来たことです。

- ・地域の職業人の表彰（行橋消防本部緊急救命士2人）
- ・外部卓話 職業奉仕の誕生（工藤地区委員）

地区職業奉仕委員

地区職業委員会活動もコロナの影響で活動は出来ませんでした。唯一、10月に地区社会奉仕委員会と地区職業奉仕委員会と合同で環境問題、SDGsについて福岡会場と宗像会場での研修会に参加しました。

職業奉仕委員会

委員長 秋山高広R

今期、職業奉仕委員会を担当させて頂きました。5項目の活動計画をしておりましたが、緊急事態宣言等で例会開催も出来ず唯一、会長の念願でもありました優良職業人の表彰を行橋消防署で2名の救急救命士を表彰する事が出来ました。これは記事として新聞と市報に載せて頂きました。後は立花高校の校長先生の外部卓話が実現出来なかった事が心残りです。

社会奉仕委員会

担当理事 田渕哲朗R

今年度社会奉仕担当理事を仰せつかり地域発展委員会、環境保全委員会の二委員会活動に参加させて頂きました。両委員会ともコロナ禍で活動しにくい中、委員長を中心には、この状況で何ができるか、どうすればできるかと一生懸命考え、動き、結果、予定した事業は形は変わった所もあるがほぼやりぬいたと思います。両委員会の皆様、ありがとうございました。皆様のご協力に感謝いたしました。

環境保全委員会

委員長 竹下元氣R

コロナ禍でのビオトープの草刈り、コスタ行橋での献血と、皆さんのご協力で活動が出来たことに感謝しています。有難うございました。

地域発展委員会

委員長 上野優二R・

自然観察会・適正検査

今年度も計画しておりました、自然観察会をコロナウイルスの影響でやむを得ず中止となり、築城特別支援学校の生徒さん達がビオトープの中で楽そうに、自然にふれあう姿と笑顔が見られない事が残念に思います。また適正検査は、予定通り行う事が出来ました。この検査で生徒さん達の興味のあるものを知り、卒業後の進路に役立てるそうです。内田会長(2020~2021)年度、地域発展委員会の活動へご協力感謝致します。

国際奉仕担当理事

山田千恵R

2020~2021年、内田年度は前年に引き続き新型コロナウイルスの影響をうけて、どの活動もほとんど不完全に終わりました。国際奉仕としても姉妹クラブである台湾朝陽RCとの交流もできなくて終わりを迎えてしましました。世界大会の参加中止も残念なことでした。そのようににおいても米山記念奨学生のソアドさんを迎えてエジプトの文化と研究を伝えもらいました。結果として、活動ができないなりに、各委員長は工夫を凝らし、インターネット